

安全運転お願いします

5月11日から20日まで行われた「春の全国交通安全運動」。
 村交通対策協議会では、渋川警察署の協力を得て一斉街頭指導
 を実施し、ドライバーに安全運転を呼びかけました。また、渋
 川警察署管内交通安全総決起大会では、長年、無事故・無違反
 の方多数が表彰されました（関連記事は6〜7ページ）。



広報

1999年 **6** 月号(No.340)

しんとう

主 内 容

各種団体の決算…2～8ページ
 群馬県知事選挙………9ページ
 農業委員………10ページ
 人事短信………11ページ
 話題あれこれ……12～13ページ
 暮らしの情報……14～15ページ
 こちら保健婦………16ページ



副会長
福田 隆さん
(21区)



副会長
久保田茂美さん
(19区)



副会長
柳岡 武夫さん
(4区)



会長
山本 能治さん
(2区)

新役員紹介

このほど開催された定期総会で役員の改選が行われ、これまで会長を務めていた生方勇二さん(20区)が退任され、副会長を務めていた山本さんを会長に選任、同じく副会長を務めていた柳岡さん、久保田さんを再任、新たに福田さんが副会長に選任されました。新役員のみなさん、よろしく願います。



敷島で県民スポーツ祭オープニング大会 青空の下でスポーツを楽しむ

第16回県民スポーツ祭オープニング大会が、5月30日、敷島公園県営陸上競技場(前橋市)を主会場に開催されました。

開会式典では、群馬県和太鼓会(総勢約270名)による和太鼓の演奏、約600名によるフォークダンス、明和県央高校吹奏楽部による映画「タイタニック」のマーチング・ドリルなどが披露されました。続いて、42番目に山本体育協会会長を団長に総勢約70名の本村選手団がさっそうと入場しました。

この後、競技場内でのリレーや会場を移して綱引きやゲートボールなど7競技に分かれて熱戦が繰り広げられました。本村では、グラウンドゴルフで3位、千鈺リレーで8位という成績でした。



▲利根川河川緑地で行われたターゲットバードゴルフ

▼白沢村相手に1本先取しましたが、残念ながら惜敗



平成10年度特別表彰者 (敬称略)

氏 名	理 由
石川洋一(3区)、金井政市(4区)	区対抗競技全種目 出場を果たした区 の体育部長
岡本幸生(5区)、宮下博司(7区)	
近藤晴彦(9区)、飯塚敏彦(10区)	
狩野宏記(12区)、高橋善之(18区)	
神田照雄(20区)	

※競技優秀者は、10月開催のスポ・レク祭で表彰の予定
※体育功労者表彰は、該当者なし



※収入と支出の差額
14万円は次年度へ



『いつでもどこでもみんなスポーツ』を合い言葉に、村の体育協会では、毎年、各種のスポーツ大会を開催しています。

この体育協会の平成10年度における事業と決算の報告が、四月十五日に開かれた定期総会において承認されました。



体育協会

スポーツ、福祉、交通安全、衛生それぞれの分野で私たちの暮らしをサポートし、村づくりに貢献している四団体の平成10年度決算がこのほどまとまりました。

村づくりに貢献しています

平成10年度

各種団体決算報告

表：平成10年度各種大会参加状況表

(○印が参加種目・白ヌキ数字は順位)

表：平成10年度各種大会参加状況表

(○印が参加種目・白ヌキ数字は順位)

区	種目	自由参加種目																				
		野球大会	村民バレーボール大会	女子スマイルボール大会	婦人バレーボール大会	村民ゴルフ大会	村民サッカー大会	村民駅伝大会	村民綱引き大会(男子)	村民綱引き大会(女子)	しんとろスポ・レク祭'98	親子卓球大会	村民卓球大会	村民バスケットボール大会	村民ソフトテニス大会	村長杯争奪野球大会	村民ゲートボール大会	壮年スローピッチソフト大会	村民剣道大会	村民柔道大会		
1		○	②		○	○		○			⑥											
2		②		○		○	○	○			○					○		○				
3		○	○	○○	○	○	③	②	○	③	○				②			○				
4		○	③	○	②	○	○	○	○	○	○				○			○				
5		○	○	②○	○	○	○	○	○	③	○				③			○				
6		○	○	○	③	○		③			④							○				
7		③	○	○○	○	○	○	○	○	○	①				○			○				
8		①	○	○		○	○	○	○	○	○							○				
9		○	①	○○	①	②	①	○	○	○	○				○			○				
10		○	○	○	○	③	○	○	②	○	○				○			○				
11			○	○	○	○		○										○				
12		○	③	○	○	○	②	○	○	○	⑤							③				
13		○	○		○	○	③				③											
14		○	○	○	③	○		①	○	○	○											
15		○	○	③	○		○	○		②	○							○				
16		○	○	○			○	○														
17		③		○	○	○	○				②											
18		○	○	①	○	○	○	○	①	①	○							②				
19		○		○	○	○	○		○		○				○							
20		○	○	○	○	①	○	○	○	○	○				○			○				
21						○					○							○				

区以外で参加したチームの数 - - 3 - 14 - 1 -

社会福祉協議会



敬老大会

福祉分野における、さまざまなきめ細かいサービスを提供している様東村社会福祉協議会は、社会福祉法人として設立されてから、十年が経過しました。

五月十四日に開催された評議員会において、平成十年度の事業報告及び収支決算が認定されましたので、その概要を紹介いたします。

社会福祉協議会は、一般会計、小口生活資金特別会計、高齢者能力活用センター特別会計、ふれあい館特別会計など六つの会計によって運営されています。以下、それぞれの会計の決算の概要をお知らせします。

▼一般会計

一般会計の収入と支出の状況は、左下に示す円グラフのとおりです。収入の中の受託金千四百四十五万円は、村支出のホームヘルプサービス事業受託金が大部分を占めています。補助金は、村から千五百三十六万円が交付され、助成金として県社会福祉協議会から百五十四万円が交付されました。

皆さんのご家庭や事業所からお預かりした会費収入は、四百一十一万円でした。なお、会員の内訳は、一般会計が三千八百九十五戸、賛助会員が百十四戸、特別会員が八十九戸となっています。

次に支出ですが、ホームヘルプなどの受託事業費が千四百二十六万円、事業費が千十六万円、事務費が八百五十五万円、共同募金配分金事業費が百七十八万円となっています。

▼小口生活資金特別会計

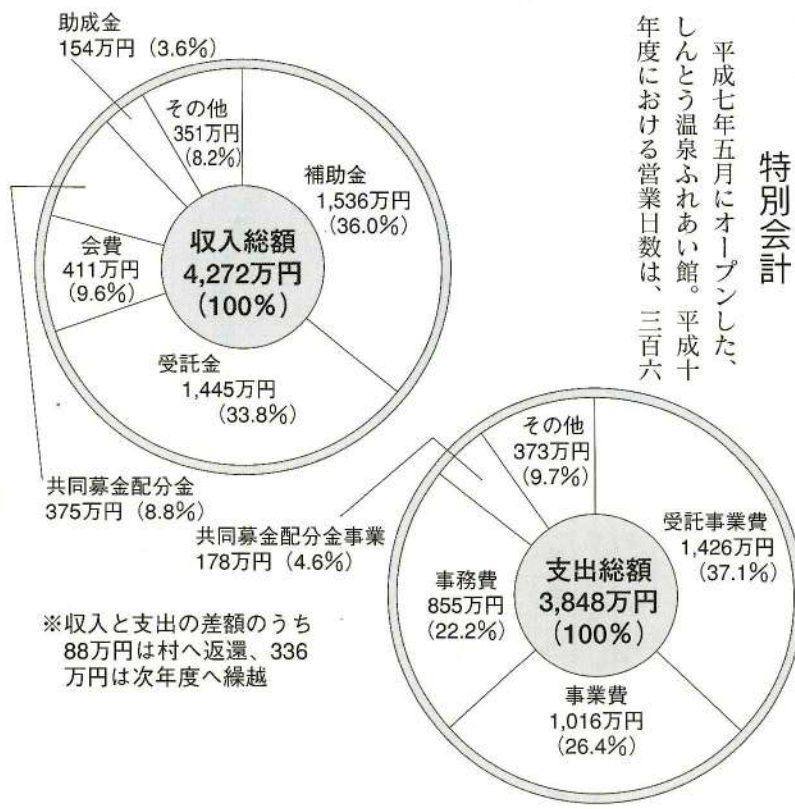
この会計は、低所得者世帯の方が、生業を営み又は就職するため知識・技能習得等で一時的に生活が困難となった際に生活資金の貸付を行うもので、平成十年度は貸付希望がありませんでした。

▼高齢者能力活用センター特別会計

平成九年四月一日に開設された同センターの主な収入は、村からの受託金収入が四百六十七万円、事業収入が五百八十一万円、主な支出は、事業費が五百六十三万円、事務費が四百四十三万円でした。平成十年度末の同センター会員登録者数は、四十名（平均年齢六九・三歳、就業実人員三十六名）で、植木の手入れや駐車場管理など総受注件数は百七十六件でした。

▼ふれあい館 特別会計

平成七年五月にオープンした、しんとう温泉ふれあい館。平成十年度における営業日数は、三百六



日、入館者数は、十八万七千三百二十四人でした。この会計の収入は、六千八百七十四円で、そのうち村からの委託金が六千八百六十四円でした。一方、支出は六千五百七十八円で、全額が館の運営経費でした。収入と支出の差額については、村へ返還されています。なお、入館料については、この会計とは別に、全額村の一般会計に繰り入れられています。

▼デイサービスセンター 特別会計

平成十年度の利用登録者数は、百五十五名（男性五十四名、女性五十一名）で、開所日数は二百四十九日でした。この会計の収入は、三千七百五十九万円、そのほとんどが村からの委託金です。一方、支出は、三千六百九十二万円、全額が施設管理運営費でした。収入と支出の差額は、村へ返還されました。



デイサービスセンターのクリスマス会

新役員紹介

五月十四日に開催された社会福祉協議会の評議員会議において、会長及び副会長の選任議案が提出され、星野正美さん（3区・村議会議員）が会長に、宿原一郎さん（16区・民生委員総務）と小山寿次さん（8区・村区長会長）が副会長にそれぞれ選任されました。任期は二年間です。



会長 星野 正美さん (3区)



副会長 宿原 一郎さん (16区)



副会長 小山 寿次さん (8区)

事業の概要

- 福祉広報事業
 - 広報誌「しんとう夢・21」発行
 - 産業祭「福祉バザー」
 - 福祉教育協力校の指定
 - 地域ネットワーク「しんとう夢プラン21」の指定
 - 感謝状の贈呈（高額寄付者）
 - 母子／父子／児童福祉事業
 - 若年母子／父子家庭
 - 激励旅行、親子料理教室
 - 子供会育成連絡協議会への援助（スポーツフェスタ・上毛かるた大会）
- 老人福祉事業
 - 高齢者健康教室共催
 - 高齢者交通安全教室共催
 - 敬老はがき励まし事業（小学

- 移動入浴サービス（延べ百七名）
 - ホームヘルパー派遣事業
 - ホームヘルパーを三十二世帯、延べ二千二百五十一時間派遣
 - 障害福祉事業
 - 「わくわく健康教室」共催（四回・延べ六十一名）
 - 身体障害者リフレッシュ事業（二十三名）
 - 遺族援護事業
 - 戦没者慰霊祭を村と共催
 - 心配ごと相談所開設
 - 心配ごと相談所開設
 - ボランティア育成事業
 - 手話教室共催
 - 「日赤家庭看護教室」
 - 歳末慰問
 - ・長期療養者八十四名を慰問
 - ・明るい年越し運動（二人暮らし
- 移動入浴サービス（延べ百七名）
 - 「わくわく健康教室」共催（四回・延べ六十一名）
 - 身体障害者リフレッシュ事業（二十三名）
 - 遺族援護事業
 - 戦没者慰霊祭を村と共催
 - 心配ごと相談所開設
 - 心配ごと相談所開設
 - ボランティア育成事業
 - 手話教室共催
 - 「日赤家庭看護教室」
 - 歳末慰問
 - ・長期療養者八十四名を慰問
 - ・明るい年越し運動（二人暮らし

- 移動入浴サービス（延べ百七名）
 - 「わくわく健康教室」共催（四回・延べ六十一名）
 - 身体障害者リフレッシュ事業（二十三名）
 - 遺族援護事業
 - 戦没者慰霊祭を村と共催
 - 心配ごと相談所開設
 - 心配ごと相談所開設
 - ボランティア育成事業
 - 手話教室共催
 - 「日赤家庭看護教室」
 - 歳末慰問
 - ・長期療養者八十四名を慰問
 - ・明るい年越し運動（二人暮らし
- 移動入浴サービス（延べ百七名）
 - 「わくわく健康教室」共催（四回・延べ六十一名）
 - 身体障害者リフレッシュ事業（二十三名）
 - 遺族援護事業
 - 戦没者慰霊祭を村と共催
 - 心配ごと相談所開設
 - 心配ごと相談所開設
 - ボランティア育成事業
 - 手話教室共催
 - 「日赤家庭看護教室」
 - 歳末慰問
 - ・長期療養者八十四名を慰問
 - ・明るい年越し運動（二人暮らし

- 移動入浴サービス（延べ百七名）
 - 「わくわく健康教室」共催（四回・延べ六十一名）
 - 身体障害者リフレッシュ事業（二十三名）
 - 遺族援護事業
 - 戦没者慰霊祭を村と共催
 - 心配ごと相談所開設
 - 心配ごと相談所開設
 - ボランティア育成事業
 - 手話教室共催
 - 「日赤家庭看護教室」
 - 歳末慰問
 - ・長期療養者八十四名を慰問
 - ・明るい年越し運動（二人暮らし
- 移動入浴サービス（延べ百七名）
 - 「わくわく健康教室」共催（四回・延べ六十一名）
 - 身体障害者リフレッシュ事業（二十三名）
 - 遺族援護事業
 - 戦没者慰霊祭を村と共催
 - 心配ごと相談所開設
 - 心配ごと相談所開設
 - ボランティア育成事業
 - 手話教室共催
 - 「日赤家庭看護教室」
 - 歳末慰問
 - ・長期療養者八十四名を慰問
 - ・明るい年越し運動（二人暮らし

平成10年度 善意銀行

平成10年度中に善意銀行へ寄せられた浄財や物品を寄付していただいた方々を紹介して、善意銀行特別会計の決算報告にかえさせていただきます。

【浄財の部】（敬称略）

岡部養豚(株)	500,000円
飯塚武夫 (10区)	15,810円
第20区地域環境リサイクル活動部	100,000円
綿貫智 (3区)	10,000円
群馬県ゴルフ連盟渋川支部	100,000円
ふれあい館お客様一同	29,160円
富澤由政 (14区)	10,000円
渋川大工職自治組合様東支部	3,300円
第18区夏祭り実行委員会	2,000円
商工会婦人部	

「公園夏祭りバザー売り上げ」	30,000円
ふるさと公園	6,000円
産業祭「福祉バザー売り上げ」	349,190円
様東村商工会	13,000円
金井友江 (4区)	30,000円
小池芳子 (11区)	20,000円
名取孝幸 (3区)	10,000円
広馬場花嫁衣装会	422,222円
佐々木和代 (14区)	50,000円
(株)様名カントリークラブ	181,360円

以上の善意により、ベット、エアーマットなど無償貸与器具の購入、修繕のほか、社会福祉協議会福祉基金に積立をしました。

【物品の部】（敬称略）

園部忠次郎 (前橋市)	ぞうきん
小金澤一之 (21区)	紙おむつ
飯塚シゲ (7区)	きんちゃく袋、ポプリ、ポーチ
斎藤美明 (6区)	レーザーディスク
柳岡七郎 (7区)	ぞうきん
小野関千枝子 (13区)	木工品
渋川大工職自治組合様東支部	まな板
高橋ミヨ (7区)	ぞうきん
柳岡俱江 (4区)	ぞうきん
清水貞子 (13区)	安眠枕
(社) 高崎法人会様東地区法人会	車椅子
ネットトヨタ群馬(株)	車椅子
中毛地区明るい社会づくりの会	車椅子
匿名	車椅子
岩田耕一 (3区)	車椅子
様東・吉岡ライオンズクラブ	軽自動車
「24時間テレビ」チャリティー委員会	
.....	ふとん乾燥機能付き移動入浴車

交通安全会



私たちの生活は、自動車なくては成り立たないものとなつています。自動車は、その便利さとは裏腹に大変危険な道具で、毎年、自動車事故による悲劇が繰り返されています。

榛東村交通安全会は、村内の全世帯が会員となり、会員一人ひとりが、自分たちの力で交通事故・交通違反の撲滅を図るために組織されているものです。

この交通安全会の平成10年度における活動と決算の概要についてお知らせします。

事業と活動の概要は、下に示したとおりで、年間を通じて子供からお年寄りまでの安全を確保するため、交通事故・交通違反を未然に防ぐ各種の事業に取り組みました。



※収入と支出の差額
10万円は次年度へ



決算の状況は、左の円グラフに示したとおりです。歳入の中にある会費収入というのは、皆さんのご家庭から納めていただいた年間五百円の会費のことです。村からの補助金は八十三万円となつています。

また本村は、交通事故で過失の重い第一当事者（加害者）を居住地域にみた場合、群馬県下70市町村でワースト二十三位（平成十年末）と、ここ数年のワースト上位は脱しましたが、いまだ村内で五十九件（左のページ参照）の交通事故が発生しています。今後も、これまでもにもましてなお一層の交通事故防止にご協力ください。

主な活動は

- ◆交通安全一斉街頭指導（春・夏・秋の計三回）
- ◆交通安全夜間広報（春・夏・秋・冬の計四回）
- ◆交通安全街頭指導ならびに交通指導車によるモーニング広報
- ◆幼稚園、保育園交通安全教室（春と秋の年二回）
- ◆小・中学校交通安全教室・親子交通安全教室
- ◆通学路総点検
- ◆優良自動車運転者の申請取りまとめ（春・秋の計二回）
- ◆体育祭や駅伝大会、各種イベント開催時における駐車場などの整理
- ◆高齢者交通安全教室
- ◆カーブミラー清掃（村内全力所）
- ◆榛東村交通対策協議会
- ◆広報紙の発行

新役員紹介

交通安全会の会長を務めていた森田卓さん（8区）と婦人部の部長を務めていた岡部智重さん（10区）がこのほど退任し、新たに、会長に諸田康彦さん（8区）、婦人部長に小山富子さん（9区）がそれぞれ選出されました。



平成11年度交通安全スローガン

運転者（同乗者を含む）に対するもの

広げよう
ゆとりと視野と
車間距離

歩行者・自転車利用者に対するもの

迷ったら
渡るな走るな
次を待て

こども部門
小さな手
大きくみせて
わたろうよ



交通安全総決起大会で表彰

五月十一日から二十日まで「春の全国交通安全運動」が行われ、渋川警察署管内の交通安全総決起大会が五月十五日、渋川市民会館で行われました。

大会では、交通事故犠牲者に対する黙祷に続いて、優良自動車自動車運転者の表彰が行われました。なお、本村では、次の方々が表彰されました（敬称略）。

▼金冠銀章（二十年以上無事故無違反）小谷野正文（5区）柳岡ヨシ子（7区）萩原節子（10区）小山ユリ子（14区）岡部清（21区）高橋美恵子（1区）

▼金章（十五年以上無事故無違反）三保武士（6区）高橋恒夫（同）小山亮子（9区）綾谷照美（11区）小池久夫（11区）安藤芳文（自衛隊）和栗利夫（同）

▼銀章（十年以上無事故無違反）清水洋子（1区）柳岡百代（7区）小野関達男（13区）富沢秋子（14区）広橋一江（16区）剣持和男（17区）高橋満澄代（18区）野村良弘（自衛隊）横上敏一（同）

▼銅章（五年以上無事故無違反）岩田勝（2区）清水ゆみ子（3区）青山美智子（8区）青山修二（同）青野美紀（10区）関利雄（12区）久保田正人（13区）安達チヨ子（14区）山内カツミ（同）高橋浄（17区）林玲子（同）高橋恵（18区）神田照雄（20区）加納順子（同）宮本龍臣（同）吉村元司（自衛隊）神山忍（同）

○優良安全運転管理事業所※

▼県表彰・岩崎建設（株）地区表彰・三国コンクリート工業（株）

※村内二十四事業所が安全運転管理管理者を設置し、安全運転管理者協議会に加盟しています。

市町村別交通事故発生状況（平成10年）

	渋川市	伊香保町	小野上村	子持村	赤城村	北橘村	吉岡町	榛東村	合計
件数	357	15	19	75	48	53	91	59	717
死者	5	0	0	2	2	1	1	1	12
傷者	479	27	29	95	58	62	116	68	934

反の方

※申請後、受賞の日までに交通事故・交通違反等法令違反を犯した場合に表彰されません。

■費用：七百元（無事故・無違反証明書代金）を添えて申請してください。

■表彰の時期：平成十一年九月

■選考について：金冠銀章、金章、銀章の受賞者は、それぞれ市町村ごとに人数が割り当てられています。申し込み多数の場合、選考会を開いて決定するため、申請すれば確実に受賞できるわけではありません。

▼問い合わせ：渋川交通安全協会（☎二一・二二五）または役場総務課（☎五四・二二一）内線一〇六）まで

各種団体 平成10年度 決算



優良安全運転管理事業所表彰を受けた岩崎建設（株）岩崎武文社長

別表：各区の交通安全会理事

（敬称略）

区	氏名	電話
1区	清水 弘	54-5670
2区	柳岡 武	54-6603
3区	萩原 邦雄	54-4845
4区	森田 隆雄	54-6263
5区	布施 敏男	54-6237
6区	森田 俊雄	54-2914
7区	三保 一郎	54-3621
8区	高橋 勝紘	54-7418
9区	小山 寛	54-6894
10区	田島 弘	54-5918
11区	飯塚 三郎	373-3909
12区	蜂巢 昭次	54-9903
13区	一倉 嘉緒	54-5589
14区	富澤 弘明	54-5651
15区	金井 文雄	54-9260
16区	鈴木 功七	54-1955
17区	笹澤 保雄	54-6536
18区	一倉 福一	54-9975
19区	勅使河原進	54-5439
20区	高井 實	54-5568
21区	小金沢一之	54-6688

「優良自動車運転者表彰」申し込みのご案内

渋川交通安全協会では、「平成十一年秋の優良自動車運転者」の表彰候補者のとりまとめを次のとおり行います。各表彰基準に該当する人は、各区の交通安全会理事（別表参照）さんにお申し込みください。

さい。表彰上申書は、理事宅に用意してあります。

■受付期間：6月25日（金）まで

■表彰基準：平成十一年六月一日（火）現在、次の年数になる方

◆金冠銀章：20年以上無事故無違反

違反の方

◆金章：15年以上無事故・無違反の方

◆銀章：10年以上無事故・無違反の方

◆銅章：5年以上無事故・無違反の方



本村は、「環境衛生宣言の村」として、快適で住みよい村づくりに努めています。その中心的役割を果たしている榑東村衛生組合の平成10年度の決算と活動の様子をお知らせします。

決算は、左の円グラフに示すとおりです。歳入の中の組合費は、みなさんのご家庭から納めていただいた年間五百円の組合費です。村からの補助金は、五十万円となっています。

歳出の事業費には、百四十七万円の育成指導費が含まれており、各区の子供会などで行っている資源ゴミの回収や美化コンクールの表彰者へ贈る記念品などとして使われています。

最近では、新聞、雑誌、ダンボ

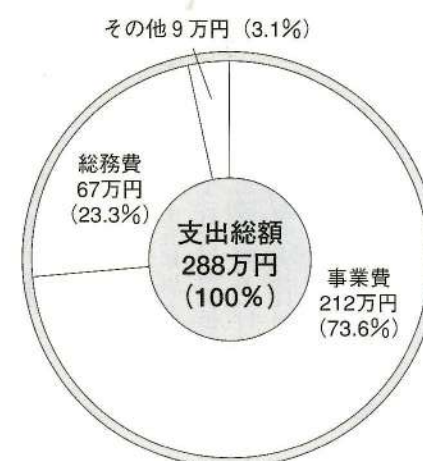
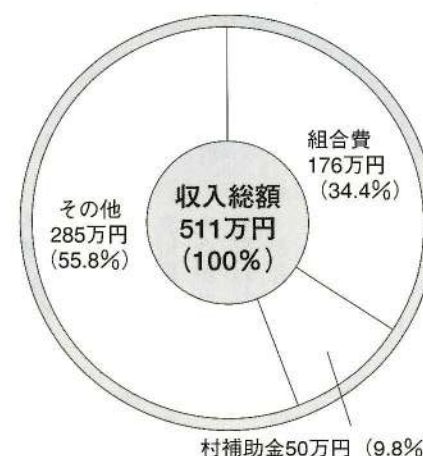
ール等の価格の暴落にともない資源ゴミの回収が減少し、ゴミとして搬出されたり、ダイオキシンの問題で、村内の学校等がゴミ焼却炉の使用を中止し、燃えるゴミとして搬出するなど、ますますゴミの増量が見込まれています。

容器包装リサイクル法の施行により、本村から搬出されるゴミなどを処理している渋川地区広域市町村圏振興整備組合では、平成十二年度からビンやペットボトルの分別収集を開始する予定です。なお村では、分別収集の説明と協力依頼のための地区別座談会を今年度予定しています。

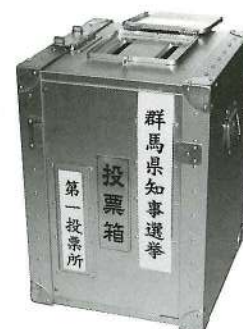
衛生組合では、快適で住みよい地域社会の実現を図るため、自主的な組織活動を展開するとともに、村が実施する環境衛生行政を積極的に支援し、地域連帯の中での環境づくりに努めています。

また、四月三十日に行われた定

※収入と支出の差額
223万円は次年度へ



7月4日は 群馬県知事選挙の 投票日です。



『みんなで決めようぐんまの未来』

任期満了に伴う『群馬県知事選挙』が6月17日(木)に告示され、7月4日(日)に投票が行われます。この選挙は、県政の方向を決める重要な選挙です。**有権者のみなさん、投票に参加しましょう。**

■投票できる方
昭和54年7月5日以前に生まれた方で、平成11年3月16日以前に本村の住民基本台帳に登録(転入届を届出)され、引き続き登録されている方。

■投票時間と場所
投票できる時間は、午前7時から午後8時までです。配られた入場券をご持参ください。入場券をなくした場合は投票日当日、投票所で再交付します。投票は不在者投票を除き、すべて決められた投票所で行うことになっています。入場券で投票所を確かめてください。

■不在者投票
投票は、投票日に投票所で行うことが原則ですが、投票の当日、仕事や旅行などで投票に行けない方は、事前に不在者投票を行うことができます。

- ①不在者投票の期間
告示日である6月17日(木)から投票日前日の7月3日(土)までの午前8時30分から午後8時まで。
 - ②不在者投票場所
榑東村役場(榑東村選挙管理委員会)
 - ③病院での不在者投票
県選挙管理委員会の指定する病院等に入院、入所している方は、そこで投票することができます。病院などの職員にご相談ください。
- 群馬県知事選挙の投票などについて詳しいことは、「榑東村選挙管理委員会(役場総務課内☎54-2211内線104~106)」までお問い合わせください。

■転入・転出された方

区 分			7月4日の県知事選挙での投票
本村に転入された方	平成11年3月16日以前に本村に転入届をされた方		7月4日まで引き続き本村に在住していれば、本村の投票所で投票できます。
	平成11年3月17日以降に本村に転入届をされた方	群馬県内の他の市町村から転入された方	転入前の市町村の選挙人名簿に登録されている方 榑東村長の交付する証明書を提示して転入前の市町村の投票所で投票してください。
		群馬県外から転入された方	転入前の市町村の選挙人名簿に登録されていない方 今回の知事選挙は投票できません
本村から転出された方	平成11年3月16日以前に群馬県内の市町村に転出された方		7月4日まで引き続き転出先の市町村に在住していれば、その市町村の投票所で投票できます。
	平成11年3月17日以降に他の市町村に転出された方	群馬県内の他の市町村に転出された方	本村の選挙人名簿に登録されている方 転出先の市町村長の交付する証明書を提示して本村の投票所で投票してください。
		群馬県外に転出された方	本村の選挙人名簿に登録されていない方 今回の知事選挙は投票できません

○選挙管理委員

このほど臨時村議会の「榑東村選挙管理委員・同補充員の選挙」で次の方々が選挙管理委員に選ばれました。任期は、4年間です。



職務代理者
清水金一さん
(19区)



委員長
善養寺伸一さん
(1区)



委員
宮本龍臣さん
(20区)



委員
柳岡茂夫さん
(4区)

補充員には、森田育利さん(3区)、青木壽雄さん(5区)、小金澤一之さん(21区)、村上一夫さん(18区)がそれぞれ選ばれました。

環境の日と環境月間

1972年6月、スウェーデンのストックホルムで国連人間環境会議が開催されました。

日本では会議を記念して毎年6月5日からの1週間を「世界環境週間」とすることを提案、国連はこれを受けて6月5日を「世界環境デー」とすることを決めました。

以来、環境の大切さを考える機会として、この日には環境保全活動に関するさまざまな行事が世界各国で行われています。

日本では、環境庁の主唱で6月5日を初日とする1週間を、1973~90年度まで「環境週間」としていましたが、91年度からは期間を拡大して6月を「環境月間」としました。

さらに、93年11月に制定された「環境基本法」によって、6月5日を「環境の日」と定めています。

《平成11年度 環境月間統一テーマ》
きこえますか地球の鼓動、
みえますか環境の世紀

表：平成10年度環境美化功労者表彰(敬称略)

氏 名	備 考
小 山 ウ メ	9区：ゴミステーション清掃
市 川 秀 巳	11区：ゴミステーション清掃
鈴 木 功 七	16区：環境美化活動
岩 井 ミチ子	17区：ゴミステーション清掃
鈴 木 信 夫	18区：ゴミステーション清掃

期総会の席上、衛生思想の普及と清潔な習慣の育成を図ることを目的として、環境美化に功労のあった方々(左の表参照)の表彰が行われました。



4月30日に行われた環境美化功労者表彰

- ◆主な活動は◆
- ◆粗大ゴミ搬出立会(年間十二回実施)
- ◆衛生パトロール
- ◆ゴミの出し方パンフレットの作成・配布
- ◆村内一斉クリーン作業



表 第15期農業委員名簿(敬称略)
<任期: H11.5.14 ~ H14.5.13>

区・推薦組織	氏名	電話番号
1	善養寺 一彦	54-7197
2	岩田 憲司	54-5757
3	岡部 賢二	54-5408
4	塩沢 顕一	54-4716
5	小谷野 正文	20-5037
6	斉藤 敏夫	54-4877
7	高橋 武志	54-5587
8	松岡 勘	54-2963
9	小山 昇	54-6085
10	萩原 榮一	54-4722
11	萩原 力	027-373-2614
12	岩田 好雄	54-7376
13	内海 勝	54-4782
14	富澤 善一	54-4690
15	金井 公正	54-7553
16	廣橋 久男	54-4704
17	小池 誠	54-8329
18	高橋 正	54-2559
19	青山 喜代次	54-7647
議会	星野 久熾	54-3083
議会	阿久沢 茂雄	027-373-4599
農協	石坂 初男	54-3949

地域農業をサポートする 農業委員さん決定

5月13日の任期満了にともなう榛東村農業委員会の改選を行ったところ、19名の新しい農業委員さんが決まりました。さらに3区の星野久熾さんと11区の阿久沢茂雄さんの2人が、5月10日に開かれた第2回臨時村議会で、議会推薦の農業委員に推薦され選任されるとともに、16区の石坂初男さんが農業団体推薦(北群波川農業協同組合から推薦)の農業委員として選任されました。

5月14日に開かれた農業委員会の初総会で星野久熾さんを会長に選出し体制の整った第15期農業委員会。このコーナーでは、3年間にわたって農地問題の解決や農業振興に努めながら、地域農業をサポートする22名のみなさんとともに、委員会の仕事について紹介します。

多岐にわたる委員会の仕事

農地の権利移転・設定・転用(農地を農地以外の用途に使うこと)については、みなさんご存じのとおり許可制度となっており、この審査を行い判断を下すのが農業委員会です。農業委員会は毎月定期的に開催され、みなさんから出された申請の審査を行います。農業委員会はほか、農地の有効活用や農業振興のための調査や指導・普及、農業者や年金に関することや、農地相談の仕事などもしています。

農地相談については、毎月1回(各月上旬・広報等でお知らせします)を定例相談日として、農業委員さんが農地や農業に関するさまざまな相談につてく

榛東村農業委員会憲章

しんとう農業の明日をめざして農業委員は、農業・農業者の代表として、誇りと責任ある行動に努めます。

一、農用地の確保と有効利用を進め、適正な農地行政に取り組みます。

一、農地銀行活動を活性化にし、農用地の流動化と集団化に努めます。

一、産業として農業を確立するため、担い手の育成と後継者の確保に努めます。

一、活力のある農業農村を築くため、構造政策の推進に努めます。

一、農業経営と暮らしを良くするため、情報の収集・提供活動に努めます。

一、農業者の期待と信頼に応え、新時代をひらく農政の確立に努めます。

岡部恒正教育長が退任・教育委員長は下田さんに

五月二十四日、任期満了となった岡部教育長の退任式が行われました。

退任式では、村長が長年の労をねぎらう言葉を送った後、村長や村職員の代表者などから花束や記念品が贈られました。

岡部教育長は、平成五年三月に教育委員を辞職した立見宇一郎さんの後任として教育委員に就任。同年六月、教育長に選任されました。平成七年に再任され、今日まで

で青少年の健全育成、教育施設の整備充実等に尽力されてきました。長い間ご苦勞さまでした。

また、これまで村教育委員長を務めていた岡部信一さんが委員長を辞職、新しい教育委員長に下田

県消費者行政推進協力員に志村さんと上村さん

「たしかな情報 かしこい選択」とともに創ろう新時代」をテーマに消費者問題国民会議99群馬大会が五月二十八日前橋市市民文化で開催されました。

消費者行政とは、様々な情報、商品が氾濫する中で、消費者を啓発、保護し村民の生活の安定と向上をはかるための業務です。

志村文子さん(6区)と上村典子さん(14区)のお二人は、それぞれ、村長から推薦され、平成十一年度の群馬県消費者行政推進協

力員として、群馬県知事の委嘱を受けて1年間ご活躍をいただくことになりました。

消費者行政の研修等に出席され、村民のみなさんが直面する消費生

活問題をどのように対応したらよいかをご指導いただく予定です。最近増えている、訪問販売、強引な資格商法など、困ったときに役場窓口、または、協力員にご相談ください。

▼問い合わせ先: 役場住民生活課 消費者行政係(内線一一四)

公平委員に

飯塚半七さん

平成九年七月から村の公平委員を務めている十区の岡部正芳さんがこのほど辞職されたため、新たに十区の飯塚半七さんが就任しました。

村の公平委員は、地方自治法に基づいて設置されているもので、村職員の勤務条件に関する措置の要求などの審査や判定を行い、必要な措置を講じる委員会です。

地域における、青少年の健全育成と非行防止対策を中心となって推進していただくため、次の方々から知事及び村長から委嘱されました。

みなさん、青少年の健全育成を図るため、諸活動にご協力ください。(敬称略)

区	青少年健全育成会長 (村長委嘱・任期1年)	青少年育成補導推進員 (知事委嘱・任期3年)
1	○岩田 一	田中 甲子義
2	◇小林 卓三	岸 信男
3	善養寺 貞一	星野 茂
4	阿部 一雄	○桑原 俊夫
5	◎青木 孝男	阿部 浩二
6	◇栗原 豊	湯浅 光昭
7	木村 勝行	◎堀口 順三
8	浅見 喜一郎	○松岡 昭三
9	宮崎 美千子	○松島 文男
10	河原田 晃二	萩原 康司
11	○坂庭 實	真下 茂樹
12	◇狩野 勝治	南 博
13	清水 泰夫	清水 高志
14	○富沢 茂	松島 章治
15	金井 文子	小池 勝
16	阿部 忠芳	石坂 郁夫
17	高橋 保雄	新井 茂夫
18	伊与久 義明	村上 昇
19	◇清水 萬年	渡辺 健次
20	水出 修	樋田 賢治
21	松本 均	浜田 和久

(注)◎: 会長 ○: 副会長 ◇: 理事



アートバルーンが大人気 母親クラブ

5月16日、ぐんまこどもの国（太田市）で開催された県母親クラブ連合会主催の「第9回ぐんま母親クラブフェスティバル」に本村母親クラブ（会長・石川二三代さん13区、会員49人）も参加、県内各地の母親クラブとともに楽しいイベントを繰り広げました。

本村母親クラブは、細長い風船で動物などの形を作る「アートバルーンづくり」を実施、同園を訪れた大勢の親子連れに大好評でした。



アクセサリー作り大盛況 耳飾り館

今年度、身近な材料で自分だけのオリジナル・アクセサリーを製作してもらう「いまとむかしのアクセサリー製作教室」を開催している耳飾り館で、5月23日、七宝焼のアクセサリー作りが行われました。

村内外から親子連れなど25名の方が参加したこの教室では、渋川市在住の新井法子さんを講師に、参加者が銅板に思い思いの色を着色、世界で一つのオリジナルのペンダントやイヤリングなどが窯で焼かれていました。

オリジナルのペンダントとブローチ。かわいいものができました。



第4分団の選手のみなさん



第4分団



見事なラッパ吹奏を披露したラッパ隊。会場にいた大勢の消防団員から拍手を受けていました。

第4分団が準優勝 県消防協会渋川支部 消防ポンプ操法競技会

県消防協会渋川支部消防ポンプ操法競技会が、5月30日、前橋市にある県消防学校で開催され、本村消防団からは第3分団と第4分団が出場しました。

本村消防団としては、5年連続の優勝は逃したものの第4分団が準優勝、第3分団が4位に入賞しました。なお、優勝カップは昨年、一昨年ともに3位に入賞している伊香保消防団の手に。この競技会は、ポンプ操法技術の向上を目的に毎年開催されているもので、広域圏内8市町村から練習を重ねた15分団が出場しました。



第3分団

家庭でできるリハビリテーション

（寝たきりをつくらないための理学療法）

近年リハビリテーションは社会に浸透し、定着しつつあり、県内でもリハビリテーションを受けられる病院、施設が増えつつあります。また、在宅医療の大切さが強調されていますが、病院で獲得された機能を家庭でも維持、改善し、本人も家族も明るい家庭生活を送れることが必要です。

そこで理学療法士会では、理学療法士の技術を少しでも皆様に還元できればと思い次のとおり講習会を企画しましたので、ご参加ください。

■対象：家庭で介護されている方など

■日時：平成11年7月18日（日）午前9時30分～受付（終了予定：午後4時）

■場所：日高病院（高崎市）

■講師：伊勢崎市ふくしプラザ 宮田昌弘先生ほか

■参加費：千円（当日受付にて）

■定員：60名（先着順）

児童手当のお話し

児童手当は、国、地方公共団体、事業主の三者が費用を分担しあい、子どもを育てている人に手当を支給することにより、国や社会の宝である子供たちを、すこやかに育てあげていくことを期待した制度です。

■制度の目的

◆家庭における生活安定

◆児童の健全育成・資質の向上

◆児童手当を受けられる人

児童手当は、三歳未満の児童を養育している人に支給されます。ただし、前年（一月から五月までの月分の手当については前々年）

の所得が一定額以上の場合には、所得制限により児童手当は支給されません。

■児童手当の額

■第一子………五千円（月額）

■第二子………五千円（月額）

■第三子以降………一万円（月額）

■児童手当の手続き

一 児童手当認定請求

はじめて児童手当の支給を受けようとする場合や、児童手当の支給をすでに受けている人が、他の市町村に住所が変わった場合には、すぐに児童手当認定請求書を市町村に提出してください。

なお、認定請求者が公務員の場合には、それぞれの勤務先に児童手当認定請求書を提出してください。

二 児童手当現況届

受給者の方は、毎月六月一日から同月三十日まで現況届を役場に提出してください。

この児童手当現況届は、受給者の前年の所得と、六月一日現在の養育の状況などを毎年確認するための届です。この届を出さないと引き続いて受給資格があっても、六月以降の児童手当の支払いを受けることができません。提出しなくてはならない届です。

▼お問い合わせは、保健福祉課児童福祉係（☎五五・二二・一一内線一八）まで

六月は「外国人労働者問題啓発月間」です

労働省では、六月を「外国人労働者問題啓発月間」と定め、啓発活動等を行っております。

さらに、外国人労働者の失業の予防や雇用管理の改善・適正な労働条件の確保のため、六月一日現在

在、外国人労働者を雇用している事業主さんから「外国人雇用状況報告書」を七月十五日までに報告していただいております。

この制度は、不法就労の把握や事業主の摘発を目的とするもので

はありませので、趣旨と目的をご理解いただき協力をお願いいたします。

▼お問い合わせ：ハローワーク渋川（渋川公共職業安定所） ☎二二・二六三六

代表としてこの仕事にご協力をお願いいたします。

なお、詳しいことは、前橋検察審査会事務局（前橋市大手町三・一・三四 前橋地方裁判所内・☎〇二七・二二・四二五内線四七）まで、お問い合わせください。

税務職員を募集します 国家公務員（税務）

税務職員を採用するための平成十一年度国家公務員採用Ⅲ種（税務）試験を次のとおり実施します。

この試験に合格し、税務職員として採用され、税務大学校（全寮制）に入校し、約一年一カ月間、大学水準の教養と税務職員として必要な専門知識を習得するための研修を受けることになります。研修終了後は、各税務署へ配置されます。

■受験資格：昭和54年4月2日

昭和57年4月1日生まれの方

■申し込み

6月23日（水）～6月30日（水）

■試験日と試験内容

○第1次試験：9月5日（日）

教養試験、適性試験及び作文試験

○第2次試験：10月15日（金）から10月22日（金）までの間の指定する一日

人物試験及び身体検査

■合格発表

○第1次試験：10月12日（火）

○第2次試験：11月11日（木）

■申込書の請求・問い合わせ先

○高崎税務署総務課

☎〇二七・三三・四七一

〒三七〇・八六一

高崎市東町一三四・一二

○関東信越国税局人事第二課

☎〇三・三三・三九二

〒一〇二・八三〇

千代田区九段南一・一五

食中毒を

予防しましょう

食中毒というと、飲食店での食事が原因と思われるがちですが、毎日食べている家庭の食事で発生しています(表参照)。「家で作ったものは安心」と思うのは、とても危険です。

一、食べ物を買うとき

●肉・魚・野菜などの生鮮食品は新鮮なものを選んで買います。消費期限日のあるものは必ず表示を確認しましょう。

二、食べ物を保存するとき

●いたみやすい食品は、購入

後すぐに冷蔵庫・冷凍庫に入れましょう。

●冷蔵庫・冷凍庫の詰めすぎに注意しましょう(目安は容量の7割程度)。温度(冷蔵庫は10℃以下に、冷凍庫はマイナス15℃以下)にも注意しましょう。

三、調理の下準備をするとき

●流水、石けんで手を洗いましょう。

●包丁、まな板、ふきん、スポンジなどは使った後すぐに洗剤と流水で洗いましょう。洗った後に熱湯をかけたりすればなお確実です。



四、調理するとき

●加熱して調理する食品は十分に火を通しましょう。中心部も75℃で一分以上の加熱が必要です。

五、食事をするとき

●調理前・調理後の食品を室温で長く放置しないようにしましょう。例えば、0157は室温では20分で2倍に増えます。

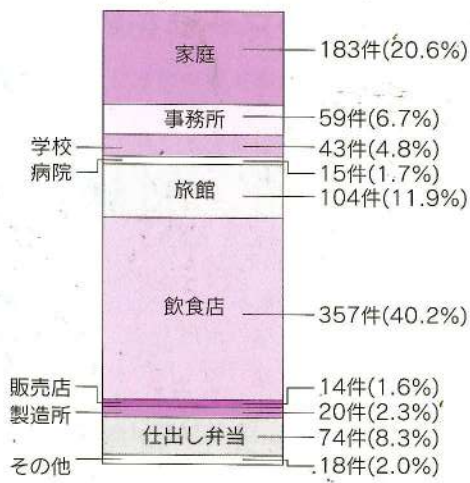
●盛りつけは清潔な手で、清潔な器具を使って、清潔な食器に盛りつけましょう。

六、残った食品の取り扱い

●残った食品を温め直すときは、75℃以上を目安に十分に加熱しましょう。みそ汁やスープは沸騰させましょう。
●時間がたちすぎた食品、ちよつとでも怪しいと思った食品は食べずに捨てましょう。

表：食中毒の発生施設

(平成8年・厚生省資料)



防犯灯を寄贈



5月19日、東京電力株式会社渋谷営業所では、防犯灯を5基寄贈してくださいました。
村では、設置場所を検討のうえ、設置する予定です。

女の子	
21区 黒田 美咲ちゃん	3月23日生
1区 大沢 美由紀ちゃん	3月27日生
(清治さん)	
10区 山崎 萌花ちゃん	3月27日生
(健一さん)	
14区 井出 麻以花ちゃん	4月2日生
(修さん)	
15区 堤 怜奈ちゃん	4月8日生
(真一さん)	
男の子	
14区 原 幸也ちゃん	3月21日生
(智彦さん)	
10区 吉澤 玲央ちゃん	3月27日生
(孝之さん)	
14区 松井 優斗ちゃん	3月27日生
(勉さん)	

おめでとう
おみやみ

○お誕生おめでとうございます
※カッコ内は保護者の名前



お詫びと訂正
広報5月号2ページの区長紹介で13区の区長が「清水忠雄」さんであるのは「清水忠造」さんの誤りでした。お詫びして訂正します。

●お悔やみ申し上げます

3区 岩田 ツヤさん	72歳
9区 早川 彦一さん	73歳
11区 蜂巣 克己さん	90歳
13区 一倉 梅師さん	82歳
13区 南 清光さん	66歳
15区 小池 道武さん	74歳
18区 一倉 ミツ子さん	85歳

(この欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください)

人口と世帯

(5月1日現在)
総人口 13,462人(+24)
男 6,856人(+6)
女 6,606人(+18)
世帯数 4,150戸(+15)
()は対前月

村内の交通事故

(5月末日現在の累計)
事故件数 25件(+4)
死者 0人(-1)
傷者 30人(+8)
※()は前年同期対比

シートベルトは必ず着用しましょう

こちら編集室です
数島公園県営陸上競技場で行われた県民スポーツ祭オープニング大会。開会式に先立つての集団演技で和太鼓の演奏やマーチングドリルが披露されました。特に和太鼓の演奏では、日頃、別々に練習している県内二十五の団体が一堂に会して演奏を披露、二百七十の太鼓から一つの音になつて会場内に響いていました。▼渋谷広域の消防ポンプ操法競技会でも本村消防団が大活躍。これも選手五人のチームワークが要求されます▼ご家庭や職場、あなたの周りのチームワークはいかがですか？(早川)